

NEWS RELEASE

平成28年2月22日

各位

大同生命保険株式会社 代表取締役社長 工藤 稔

中小企業経営者アンケート「大同生命サーベイ」 - 平成 28 年 1 月度調査-

~ ニッポンの未来をつくる中小企業の"生の声"をお届けします ~

T&D保険グループの大同生命保険株式会社(社長 工藤 稔)は、全国の中小企業経営者を対象とした毎月のアンケート調査「大同生命サーベイ」を実施しています。

1月は、「マイナンバー制度」をテーマに調査を実施いたしました。

<調査概要>

調査期間 : 平成28年1月1日~1月31日

調査対象 : 企業経営者(約8割が当社ご契約企業)

調査エリア : 全国

調査方法 : 当社営業職員が訪問により調査

回答企業数 : 4,070 社 調査内容 : ①景況感

②個別テーマ:マイナンバー制度

<ポイント>

- ➤「業況DI」は▲7.2pt(前月比▲0.6pt)と、前月からほぼ横ばいとなりました。「将来 DI」は4.4pt(前月比▲0.3pt)となり、前月に引き続き、将来的に業況は好転すると 回答された企業が多くなっています。
- ▶今月の個別テーマでは、「マイナンバー制度」を調査しました。マイナンバー制度への対応では、「平成27年12月末までに対応済み」と回答した経営者が約3割となりました。また、約4割が、今年中に対応完了予定と回答。今後各社で必要となる資料作成・提出に向け、対応中である様子がうかがえます。
- ➤マイナンバーの収集・管理については、約8割の経営者が「自社で行う(紙媒体)」と回答。対応にかかった費用は、約6割が「0円」、約3割が「10万円未満」となりました。

※業況DI:自社の現在の業況 将来DI:自社の将来(1年後)の業況

以上



<お問合せ先> 広報課 TEL 03-3272-6206

中小企業調査 『大同生命サーベイ』 月次レポート

- 平成28年1月度調査 -



【調査概要・回答企業に関するデータ】

≫調査期間 : 平成28年1月1日(金)~1月31日(日)

≫調査対象 : 全国の企業経営者(うち約8割が当社ご契約企業)

▶調査方法 : 当社営業職員が訪問により調査

➤回答企業数 : 4,070社

≫調査内容 : 1. 景況感 2. マイナンバー制度

<回答企業の属性>

地	業種域	全業種	製造業	建設業	卸·小売業	サービス業	その他	無回答
合	計	4,070	894	976	931	1,102	114	53
	北海道	143	22	40	32	41	6	2
	東北	253	35	88	50	71	6	3
	北関東	370	86	97	75	103	7	2
	南関東	917	189	171	201	310	29	17
	北陸・甲信越	300	87	84	73	46	9	1
	東海	475	141	111	93	105	15	10
	関西	729	191	132	180	194	21	11
	中国	201	40	58	46	51	5	1
	四国	169	33	50	46	36	2	2
	九州·沖縄	513	70	145	135	145	14	4

従業員規模	企業数 (占率)
5人以下	1,668 (41.0)
6~10人	924 (22.7)
11~20人	770 (18.9)
21人以上	649 (15.9)
無回答	59 (1.4)

創業年数	企業数 (占率)
10年未満	350 (8.6)
10~29年	1,100 (27.0)
30~49年	1,371 (33.7)
50~99年	1,055 (25.9)
100年以上	107 (2.6)
無回答	87 (2.1)

年齢	企業数 (占率)
39歳以下	229 (5.6)
40代	883 (21.7)
50代	1,083 (26.6)
60代	1,249 (30.7)
70歳以上	553 (13.6)
無回答	73 (1.8)

性別	企業数 (占率)								
男性	3,688 (90.6)								
女性	246 (6.0)								
無回答	136 (3.3)								

- ※当資料で表示する占率 (%) 等は、小数点第1位(景況感は小数点第2位) を四捨五入した値を使用しています。
- ※本調査は、当社ご契約企業を中心に実施しており、各調査結果に若干の偏りが生じる場合があります。

- ご利用にあたって -

- ・本資料は、「大同生命サーベイ」の調査結果の開示を目的としており、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- ・本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。引用する際は、「出所:大同生命サーベイ(発行時期)」と明記ください。
- ・本資料に基づくお客さまの決定、行為、およびその結果について、当社は一切の責任を負いません。
- ・本資料は、生命保険契約の募集を目的としたものではありません。

<1月度調査のポイント>

- 「業況DI」は▲7.2pt(前月比▲0.6pt)と前月からほぼ横ばいとなりました。「将来 DI」は4.4pt(前月比▲O.3pt)となり、前月に引き続き、将来的に業況は好転すると回 答した企業が多くなっています。
- 今月の個別テーマでは「マイナンバー制度」を調査しました。マイナンバー制度への対応 では、「平成27年12月末までに対応済み」と回答した経営者が約3割となりました。 また、約4割が、今年中に対応完了予定と回答。今後各社で必要となる資料作成・提出に 向け、対応中である様子がうかがえます。
- マイナンバーの収集・管理については、約8割の経営者が「自社で行う(紙媒体)」と回 答。対応にかかった費用は、約6割が「0円」、約3割が「10万円未満」となりました。

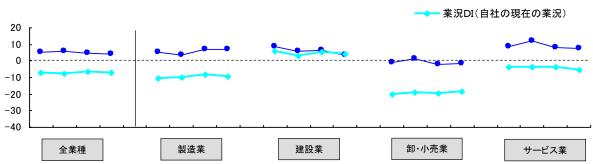
1. 景況感

- ・「業況DI」は▲7.2pt(前月比▲0.6pt)と前月からほぼ横ばいとなりました。業種別では、卸・小売業が前月から 1.4pt改善。製造業、建設業、サービス業は悪化しました。
- ・「将来DI」は4.4ptと前月に引き続きプラスの値。将来的に業況は好転すると回答した企業が多くなっています。
- ・対前年同月比は、「売上DI(前月比▲1.5pt)」と「利益DI(前月比▲2.1pt)」が悪化し、いずれも4ヵ月連続の悪 化となりました。

(1)現在の業況と将来の見通し

(単位:pt)

- 将来DI(自社の1年後の業況)



(2)対前年同月比

(単位:pt) 利益DI 資金繰りDI 20 15 10 `a -5 0 _ · · · _ · · · · -5 -10 製造業 建設業 卸•小売業 全業種 サービス業

(単位:pt)

	全業種				製造業				建設業					卸・小	・売業		サービス業				
	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月	
業況DI	▲7.0	▲ 7.5	▲6.6	(7.2)	▲10.8	▲10.0	▲8.2	▲9.3	5.6	3.3	5.1	4.0	▲20.0	▲19.1	▲19.8	▲18.4	▲3.9	▲3.7	▲3.9	▲ 5.6	
将来DI	5.4	5.8	4.7	4.4	5.3	3.4	6.7	6.7	8.7	5.9	6.6	3.6	▲1.1	1.2	▲2.1	▲1.3	8.8	12.1	8.2	7.3	
売上DI	5.8	4.7	3.0	1.5	5.4	3.9	5.5	▲1.4	13.0	8.7	4.9	5.7	▲4.5	▲3.8	▲4.4	▲ 5.6	8.0	10.1	5.6	6.4	
資金繰りDI	4.3	3.9	3.0	3.5	2.6	2.5	3.7	1.4	8.9	7.8	6.9	7.8	▲2.0	0.0	▲1.2	▲2.1	6.3	5.9	3.2	5.9	
利益DI	(1.7	1.1	0.8	▲ 1.3	▲1.3	0.9	1.8	▲ 5.5	10.3	5.7	2.9	3.4	▲ 7.6	▲6.2	▲4.0	▲ 7.4	5.2	4.5	2.2	3.2	

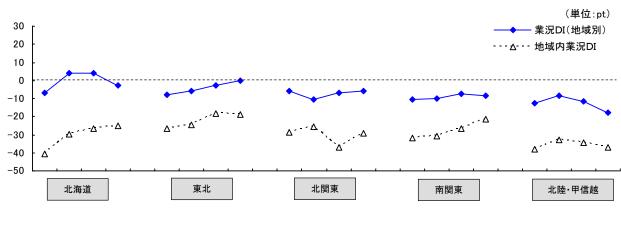
(3)業況DI(地域別)と地域内業況DI

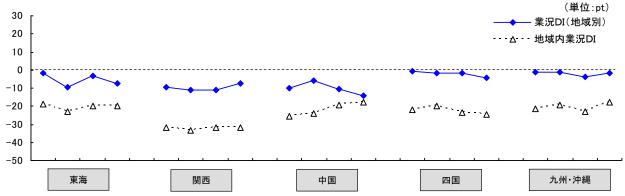
- ・「業況DI(地域別)」は「東北」が0.0ptと最も高く、「北陸・甲信越」が▲17.9ptと最も低くなりました。「東北」は、4ヵ月連続で改善しています。
- ・「地域内業況(回答企業が属する地域の景況感)」は、全国平均で▲24.6pt(前月比+2.3pt)と4ヵ月連続で改善しました。地域別にみると、「九州・沖縄」が最も高く(▲17.8pt)、「北陸・甲信越」が最も低く(▲37.0pt)なっています。 「北海道」「南関東」「中国」は、4ヵ月連続で改善しています。

<全国平均> (単位:pt)

	10月	11月	12月	1月
業況DI(地域別)	▲ 7.0	▲ 7.5	▲6.6	▲7.2
地域内業況DI	▲28.2	▲27.2	▲26.9	A 24.6

(※)地域別の景況感は、地域ごとのサンプル数の格差を補完するため、回答企業が属する地域の景況感(地域内業況DI)をあわせて表示しています。





(単位:pt)

		北淮	再道		東北				北関東					南陽	月東		北陸・甲信越			
	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月
業況DI (地域別)	▲ 7.1	3.9	3.8	▲2.9	7.9	▲ 5.7	▲2.9	0.0	▲ 5.8	▲10.6	▲7.0	▲ 5.6	▲10.7	▲9.8	▲ 7.2	▲8.7	▲12.7	▲8.6	▲11.6	17.9
地域内 業況DI	40.7	▲29.9	▲26.7	▲25.2	▲26.8	▲24.7	▲18.3	▲18.9	▲28.9	▲25.7	▲37.2	▲29.0	31.6	▲30.7	▲26.5	▲21.5	▲37.8	▲33.0	▲34.3	37.0

		東	海		関西				中国					四	国		九州•沖縄			
	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月	10月	11月	12月	1月
業況DI (地域別)	▲1.7	▲9.4	▲3.1	▲ 7.4	▲9.4	▲11.0	▲11.1	▲ 7.5	▲9.8	▲ 5.9	▲10.7	▲14.0	▲0.6	▲1.8	▲1.9	▲4.3	▲1.1	▲1.3	▲3.8	▲1.7
地域内 業況DI	▲18.6	▲22.8	▲20.0	▲20.0	▲31.7	▲33.2	▲31.8	▲31.9	25.5	▲24.1	▲19.2	▲ 17.9	▲22.1	▲19.7	▲23.3	▲24.4	▲21.4	▲19.1	▲23.0	17.8

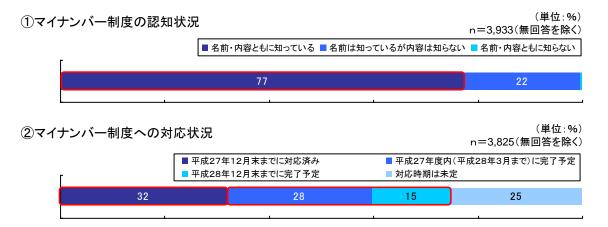
※DIとは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、好転(増加・上昇)したとする回答割合から、悪化(減少・低下)したとする回答割合を差し引いた値です。好転と悪化の割合が等しい場合、0となります。

DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

2. 個別テーマ(マイナンバー制度)

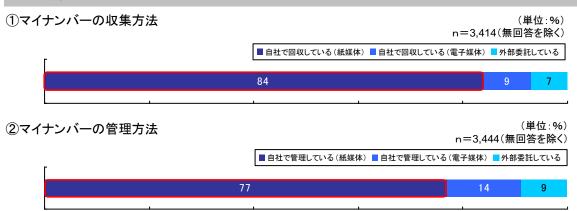
Q1:マイナンバー制度をご存知ですか? また、制度への対応は完了されていますか?

- ・約8割の経営者が「名前・内容ともに知っている」と回答されています。
- ・制度への対応については、「平成27年12月末までに対応済み」と回答した経営者が約3割となりました。 また、約4割が、今年中に対応完了予定と回答。今後各社で必要となる資料作成・提出に向け、対応中である 様子がうかがえます。



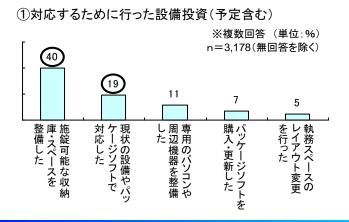
Q2:マイナンバーの収集・管理方法はどのようにされていますか?

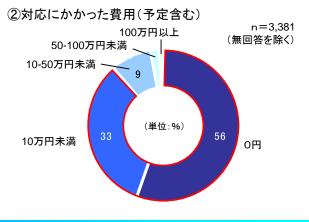
・マイナンバーの収集・管理については、約8割の経営者が「自社で回収・管理している(紙媒体)」と回答されています。



Q3:マイナンバー制度への対応にあたり、設備投資は行いましたか?また、費用はいくらかかりましたか?

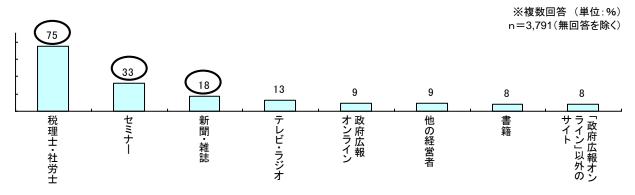
- ・マイナンバー制度に対応するために行った設備投資(予定含む)は、「施錠可能な収納庫・スペースを整備した」 が4割と最も多く、次いで「現状の設備やパッケージソフトで対応した」が約2割となりました。
- ・対応にかかった費用は、「0円」が約6割と最も多く、次いで「10万円未満」が約3割となりました。





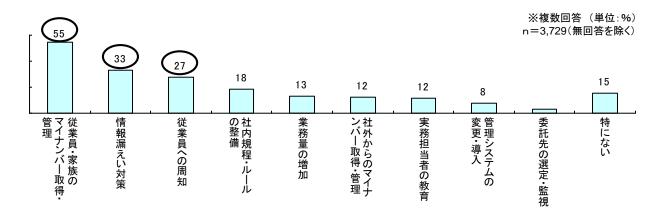
Q4: マイナンバー制度に関する情報をどこから入手していますか?

・「税理士・社労士」が約8割と最も多く、次いで「セミナー」「新聞・雑誌」となりました。



Q5:マイナンバー制度への対応において、貴社の課題はありますか?

- ・「従業員・家族のマイナンバー取得・管理」が約6割と最も多く、次いで「情報漏えい対策」「従業員への周知」と なりました。
- ・社内で、制度の導入趣旨の理解を深めながら、取得したマイナンバーをいかに管理していくか、という点を課題と考える経営者が多い様子がうかがえます。



D/IDO 大同生命保険株式会社

本社(大阪) 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目2番1号

電話 06-6447-6111(代表)

(東京) 〒103-6031 東京都中央区日本橋2丁目7番1号

電話 03-3272-6777(代表) http://www.daido-life.co.jp/